

明るくなった登山道

森の世話人：株式会社新井組

活動日：平成25年11月16日（土）

5年目に入った活動日は、前日の雨もすっかり上がり、絶好の登山日和となり、全員で油コブシを登って行きました。

登山道沿いのネザサ刈り、植樹した苗木のまわりの下草刈りを行った後、ツル切りなどの林内の整理やアセビなど常緑低木の間伐、立ち枯れしたアカマツを伐採しました。寒天山道を渦が森に向かって活動した結果、うっそうとしていた登山道に陽が入り、ずいぶん明るくなりました。

登山道沿いの広葉樹10種類に樹名札を設置し、色づきかけた紅葉を楽しみながら下山しました。

約半数のメンバーが虫（ブヨ）に刺されてしまい、晩秋とはいえ、何らかの虫対策が必要と痛感しました。

次回の活動は来年3月頃を予定しています。



ネザサ刈り



登山道沿い下斜面の常緑樹の間伐



密林状態のアセビ



立ち枯れしたアカマツの伐採



明るくなりました



樹名札の設置

